全国高等専修学校協会　理事会・成果報告会を開催

2月17日、東京・アルカディア市ヶ谷を会場として全国高等専修学校協会の理事会が開催された。

大岡豊会長が開会あいさつを述べ、関谷豊副会長司会で議事に入った。配布資料をもとに進行し、1.令和7年度事業計画・収支予算原案（活動方針：①高等専修学校の振興策の実現【特に「高等専修学校に対する特別交付税による地方財政措置の実現を受け、都道府県による各会員校に対する助成措置の確実な獲得を目指す」ほか、文部科学省委託事業「高等専修学校における多様な学び を保障する先導的研究事業」へ積極的に参画する。また高等専修学校における安全・安心な学習環境の確保のため、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付への積極的な加入を推進する。更に、大学入試・スポーツ大会等における「格差問題」に関する実態を把握し、文部科学省との連携のもと格差を是正する】。②高等専修学校の教育力の向上等）。質疑応答及び広く意見・情報交換を行い、活動方針のIにおいて⑫『日本版DBSへの対応の検討』を加筆することが了承された。

収支予算原案については今年度の支出実績を根拠に、研修会費支出・振興対策費支出・体育大会交付金支出を削減し、対面開催に戻りつつある会議費支出および委員会運営費支出における旅費の増額へ充てることとなった。

理事会と並行して令和6年度文部科学省委託事業「高等専修学校における多様な学びを保障する先導的研究事業」普及啓発フォーラム（合同成果報告会）に向けての合同委員会が開催され、進行等確認された。小休憩後、引き続き同会場において上記成果報告会がオンラインハイブリッド開催され、40名が受講。

大岡会長が開会あいさつを述べ、米原泰裕文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを述べた。発表に移り、【高等専修学校における職業教育実態調査】＝みずほリサーチ＆テクノロジーズ株式会社、全国で実施された【都道府県との連携による高等専修学校機能強化の先導的モデル構築プロジェクト】から報告として豊野高等専修学校、KBC高等学院、立修館高等専修学校、野田鎌田学園高等専修学校、大岡学園高等専修学校が発表した。受講者との質疑応答を経て、同米原室長が講評を述べて終了した。